

# 『つむぐ』

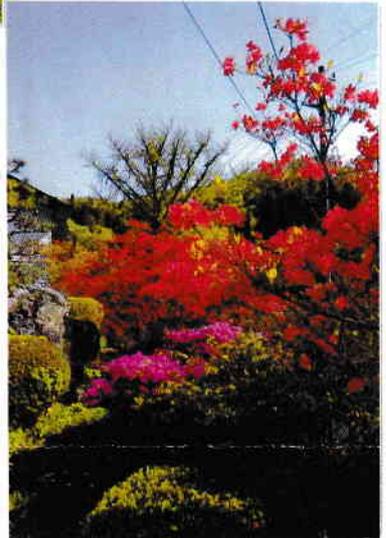
2022.6.1 第42号  
発行 教育相談室「あした塾」

## 5月の色



5月の初め、山々のいろ  
ろな緑は自然の豊さを感じ  
させてくれます。そしてこの  
緑は精悍な緑に変わ  
ていき、自然の力強さを見  
せてくれます。

それと対になるものの  
赤キリマツツジの深紅は  
あざやかに光ります。



### 穴水再発見の旅第2弾

# 宮崎実雄と新中居八景

5月21日(土)、「穴水再発見の旅」第2弾は「あした塾」と「新中居八景創造会議」の共催で行われました。市内・外から40数名が参加しました。住吉公民館では「創造会議」の竹野博正会長の「中居八景」に関する講話があり、能登中居鑛物館では宮崎実雄の巻や鐘、そして中居鑛物史に触れる時間がとられました。今日、米田昇司さん所蔵の「初代実雄の巻」も特別に展示されました。

その後、里ナビをされている小泉正敏さんの案内で「さびの道」の散策に向かいました。地福院では中居湾を望み、お土産屋は仏像の拝観も。神杉神社、一乗院、日吉神社では神形忌司、一三住職、四柳宮司から興味深いお話を聴くことができました。



(御蔵橋付近で)

穴水所には数多くの宝が眠っています。今一度、見直しを進め、表に出して市民はもとより多くの人に知ってもらう取り組みを...



(一乗院で)



### どうなってるのん？

最近、民家のほらの庭先まで  
雉が来るようになってきました。恐  
くはないでしょうが、ちがいに雉  
は「町の鳥」なんですよね。

# ウクライナ支援 和声コンサート

5月14日(土)のど  
水あひ文化センターで  
「ウクライナ支援和声  
コンサート」が行われま



(大勢の来場者)

した。会場には街内外から250名余りが来てくれました。主催者  
長 穴水ウクライナを支援する会代表の勝井麗さんはあいさつの中  
で感極まり、声を詰まらせる場面もありました。

コンサートは多くの皆  
さんの気持ちを愛しと  
め、感動的存ものに  
なりました。



(コンサート前のリハーサル風景です)

コンサートにはスロバキア  
出身の著名な指揮者  
ルトヴィート・カンタさんが  
出演しました。和声ウク  
ライナ出身のラゾワさん  
親娘が特別に参加さ  
れました。



(募金に応じる主婦)

会場ではウクライナ人道支援募金活動が行われ、入場料、寄付  
金合わせて462,000円が集まりました。これはすべて、在日ウク  
ライナ大使館様を通じて、ウクライナの人たちのために使われます。

## 命を 花びら

筆先には今年ハッ  
バが薬作りをして  
います。その横で  
スズメが薬作りを。



写真はスズメが作った古い薬を片づけた  
ものです。あの小さなスズメがこれだけ  
の花びら草を育て、卵を産み、命をつ  
ないでいくのです。今年は古いハッバの薬  
に花びら草を運んでいました。無茶苦です。  
それと棚を作ったところ。3ヶ所を  
薬作りをしています。家の中です。(T)

## 馬場町コンサートと上映会

4月22日(日) 穴水駅待合室で、穴水ウクライナ  
支援を大きなテーマとして、穴水町地域おこし働  
か隊の後藤洋子さんによるピアノコンサートが行われ  
ました。そのあと、ホールに移転。シニア世代  
にロシヤが介入し、多くの子どもや民間人が攻撃  
されたド  
ocumentary映画が上映さ  
れました。

今のウクライ  
ナと同じで、戦  
争の理不尽さ  
が際立つもの  
です。



(寄付金は全額ユニセフのウクライナ人道支援に)